犬の譲渡

○　沖縄県動物愛護管理センターからお願い（重要）

センターでの犬の譲渡は単なる動物のあっせんではありません。
不幸な犬たちの命を救うとともに、一人でも多くの方に模範的な飼い主になっていただくことにより動物愛護精神と正しい飼い方の普及をはかることを目的としています。

動物たちが再び悲しい目に遭わないように譲渡に条件をつけさせていただいています。
条件を満たさない場合は、譲渡をお断りさせていただくこともあります。

○　譲渡条件

1.　譲渡希望をされる前に

□　犬を最後まで飼い続けることはできますか？「看取る」覚悟はありますか？

□　犬を飼うことに同居家族全員の同意がありますか？

□　犬を飼える住宅にお住まいですか？

□　経済的な問題はありませんか？　犬の生涯飼育には最低でも200万円以上かかると言われています

□　65歳以上の方や一人暮らしの方は「もしもの時」の保証人（預かり先）*がいらっしゃいますか？
＊ご自身やご家族の入院等で犬の世話が出来なくなった時の預かり先

□　保証人（預かり先）の条件があります。　①65歳未満であること
②ペットが飼える住宅にお住まいであること

□　犬の登録、狂犬病予防接種（毎年）、ワクチン接種（毎年）、フィラリア予防（通年）を実施できる方

□　誓約書の内容を理解し遵守できる方

2.　譲渡に際して

□　譲渡講習会を受講していただきます。

□　飼育する環境の調査（事前環境調査）のための家庭訪問を受けていただきます。

※　上記以外にも飼養方法や飼養環境等について確認し、総合的に譲渡の可否を判断させていただきます。

○ 譲渡の流れ

1. 譲渡講習会の受講
   ・講習会は、実際に犬を飼う方の受講が必要です。
   ・保証人（預かり先）が必要な方は、保証人も受講をお願いします。

2. 書類の提出（飼養環境事前確認書、譲渡申請書、誓約書）
   ・身分証の提示もお願いしています。
   ・場合により、賃貸契約書（ペット可であることの確認用）、保証人（預かり先）の同意書と身分証明書の提示等が必要です。

3. 事前環境調査
   ・飼養する環境の適正を確認するためにご自宅を訪問させていただきます。

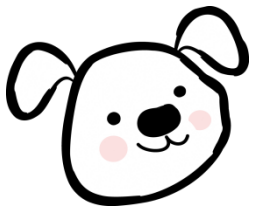
4. 譲渡決定、お迎え
   ・リード、首輪またはハーネス、迷子札、ケージやキャリー等を準備し、お迎えに来てください。

5. 追跡調査
   ・譲渡後に飼養状況を確認するための調査をさせていただきます。

※犬を迎える時に準備しておいていただく物

①リード　②首輪またはハーネス　③迷子札　④サークル・ケージやキャリー
⑤フード　⑥食器（フード用、水用）　⑦ペットシーツ

譲渡候補犬について



- HPにてご確認いただけます。
- ペット（愛玩）、コンパニオン（伴侶）として飼っていただくために譲渡しています。
- 犬も人間と同様、様々な性格があります。
- 子犬の場合、成長すると予想外の大きさになったり、毛色が変わったりすることもあります。
- 予期せぬ病気や遺伝的疾患を持っている可能性があります。
- すべて不妊去勢済みです。
- 混合ワクチンを接種し、フィラリアの予防薬を投与しています。次回から接種するワクチンやフィラリア予防薬の種類、行う日程については、動物病院の獣医師にご相談ください。
- 1頭の犬に複数名の希望がある場合は、犬の性格と希望者の環境の相性が最もよい方を選ばせていただきますのでご了承ください。

○ 譲渡講習会　※要予約 098-945-8812

1. 日時： HPまたはお電話にてご確認ください
2. 場所： 沖縄県動物愛護管理センター ハピアニおきなわ （南城市大里字大里 2003）
3. 内容： 飼い主として守るべきこと、飼い方、しつけ方

- 譲渡希望の場合は、実際に犬を飼育される方が受講してください。
- 65 歳以上の方及び一人暮らしの方は、保証人（預け先）の受講も必要です。
- 譲渡希望者でなくても県内在住者はどなたでも受講できます。お問い合わせください。

ハピアニおきなわ（沖縄県動物愛護管理センター）案内図